

長沼町地域公共交通活性化・再生総合事業の概要(計画事業 2年目)

長沼町地域公共交通総合連携計画の目標

- ・ 高齢化社会に対応した“地域の足”となる交通体系の確立
- ・ 他市町村へのアクセス性が高い交通体系の確立
- ・ 環境負荷軽減に寄与する交通体系の確立

長沼町地域公共交通活性化協議会の開催状況

- 5月19日 第8回協議会を開催
- (1) 平成21年度事業報告及び収支決算について
 - (2) デマンドバスの実証運行について

22年度総合事業計画の概要

(1) 長沼町デマンドバスの実証運行

運行ルート：長沼・栗山ルート
 運行期間：H22.6~ H23.3
 運行回数：平日・土曜日 5便、日曜日・祝日 3便
 運賃：大人 200円、65歳以上・小人 100円
 運行受託者：(株)長沼中央ハイヤー

運行ルート：幌内・西6線・千歳橋ルート
 運行期間：H22.9~ H22.11
 運行回数：平日・土曜日 4便、日曜日・祝日 2便
 運賃：大人 200円、65歳以上・小人 100円
 運行受託者：(株)長沼中央ハイヤー

(2) モビリティ・マネジメントの実施

- ・ ニュースレター・チラシの発行 (4回)
- ・ 住民アンケート調査の実施 (H22.11)

ながめまモビリティ通備

ご利用の流れ

- 1 予約方法
- 2 乗車
- 3 乗車料
- 4 目的地降車
- 5 目的地へ
- 6 目的地降車

デマンドバスの試験運行を始めます。
6月1日 運行開始!

TEL: 0123-88-2111 FAX: 0123-88-0881

22年度事業の実施状況

(1) プロセス、創意工夫

高齢化社会に対応した“地域の足”となる交通体系、他市町村へのアクセス性が高い交通体系、環境負荷軽減に寄与する交通体系の確立を目的にデマンドバスの実証運行を実施する。

平成22年度にあっては、事業計画に基づき利用者、協議会委員より要望のあった運行地域・運行期間について、拡大・延長して実施した。

デマンド運行の実施により交通空白地域の解消を目指す。また、運行エリア内を経由する複数の系統を再編し、併せて運行車両を小型化する等、環境負荷軽減に寄与する。

(2) 運行ルート

長沼・栗山線



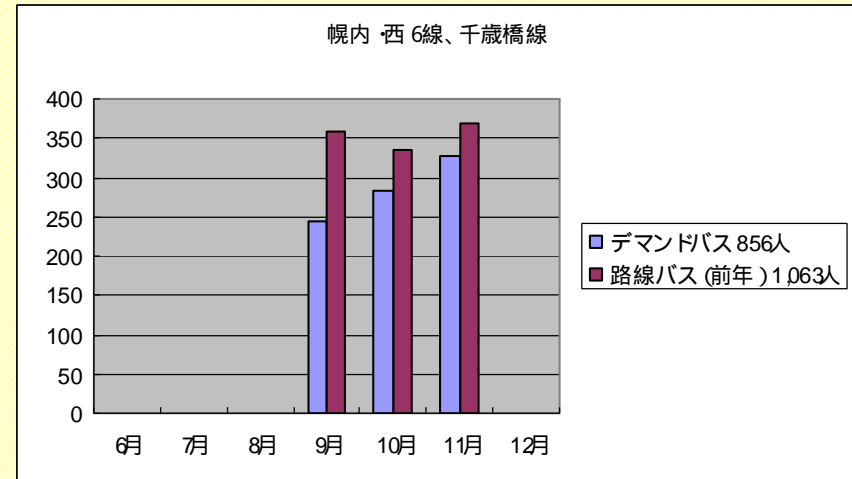
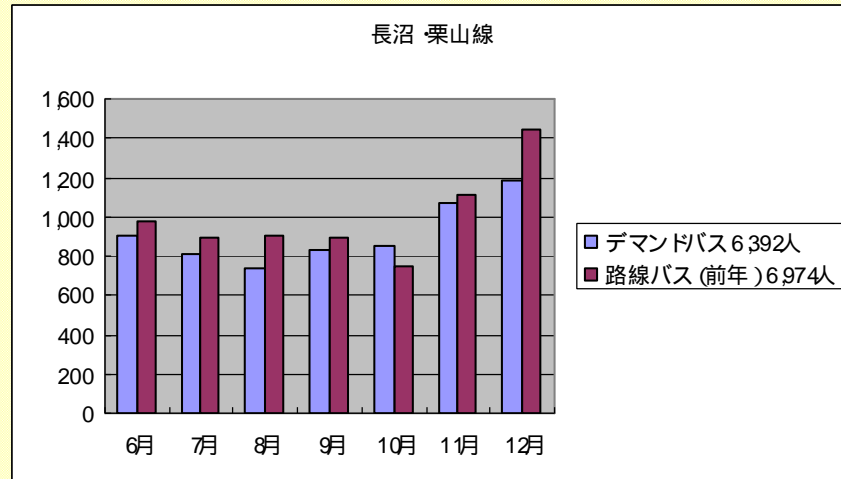
幌内・西6線、千歳橋線



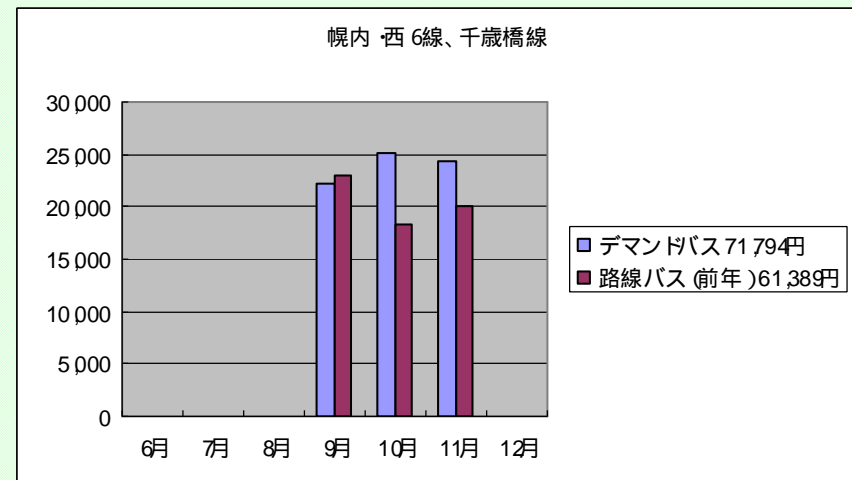
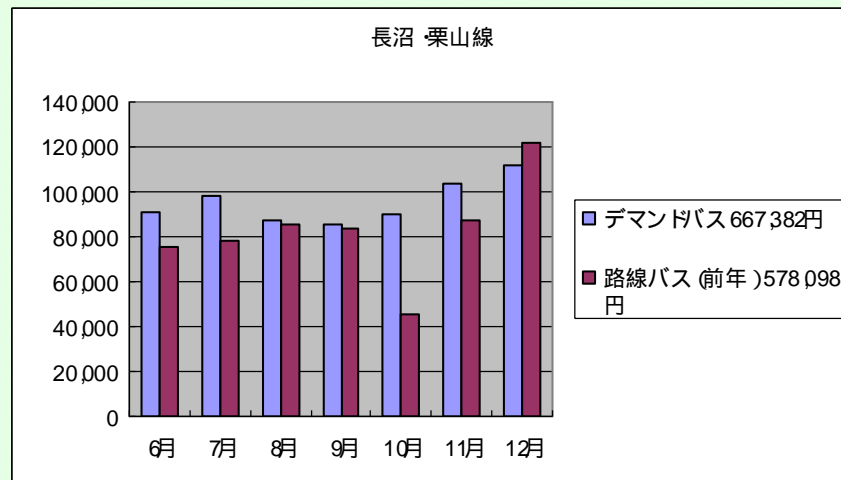
凡例	
	デマンド運行エリア
	町営バス長沼・栗山線
	町営バス幌内・西6線、千歳橋線
バス停	
①りふれ	⑩北4号
②町立長沼病院	⑪北5号
③長沼ふれあいターミナル	⑫北長沼水鏡公園
④信組前	⑬馬追橋
⑤豊岳前	⑭栗山駅
⑥神社前	⑮北1号
⑦北5号	⑯幌内
⑧釜法寺	
⑨北3号	

22年度事業の実施状況

(3) 利用実績



(4) 収入実績



22年度事業の実施状況

(5) 事業実施効果

デマンド運行の実施（運行エリアの拡大）による交通空白地域の解消
デマンド運行の導入に伴う既存系統の再編、車両の小型化による環境負荷軽減
運行エリア内におけるドア・ツー・ドアの実施による利便性の向上
モビリティ・マネジメントの実施によるデマンドバス認知度の向上（実証運行を知っている68.4%、“まち”にとってデマンドバスは必要70.2%）

(6) 今後の課題

利用者のニーズに合った、アクセス性の高いダイヤの検討
路線運行エリア（中心市街地）におけるきめ細かな運行の検討
地域の利用実態に合った運行形態の検討等、合理的な運行による収支率の改善
利用しやすい予約手続きの検討

自己評価のポイント

- ・デマンドバスについては、高齢者等の足確保という目的を達成するために適切な事業であると判断する。
- ・地域の利用実態に合った運行形態の検討等、合理的な運行による収支率の改善が課題と考えている。
- ・商店街との連携等利用促進に向けて検討する。

二次評価のポイント

- ・自己評価のとおり。
- ・収支改善が可能となる運行計画の検討を行う等、地域のニーズを踏まえた最終年度の取り組みに期待する。